



ALL TIME BEST 1998-2018 2018.12.5(wed.) On Sale!!

コブクロの20年間を完全コンプリートした、初のコンプリートベストアルバム。時代を超えてさまざまな世代に愛される名曲たちを完全収録した最強盤。全シングル&隠れ名曲&豪華コラボ曲などを詰め込んだ4枚組CD。通常盤¥3,400(税別)

コブクロオフィシャルサイト:<https://kobukuro.com/>

message — 小淵健太郎(宮崎市出身)

20年目を迎えたことが、こんなにうれしいものかと思っています。振り返ると10周年のときよりもうれしさに厚みがあり、次のステージに向かうためのスタートが切れました。アルバムに入っている58曲は、いろんな人に覚えてもらって口ずさんでもらえて、僕たちを育ててくれた曲、思いが息づいている曲です。

message — 黒田俊介(大阪府出身)

オールタイムベストと銘打っているだけに、ただシングル曲を集めたものではありません。僕たちの節目、節目になったターニングポイントの曲、あれもこれも入れた、よりすぐりを集めた4枚です。

宮崎の空より
澄んだ空は無い
小淵健太郎



熱!!!
黒田俊介



KOBUKURO

Live Report
2018.9.16

20TH ANNIVERSARY LIVE IN MIYAZAKI

結成20周年記念ライブを 小淵の地元・宮崎市で開催! ～ 宮崎市生目の杜運動公園 ～

晴天のもと全国から集まったファン約25,000人の前で披露されたのは、まずこの日のために制作された「20年」「ありがとう」「宮崎」という言葉が入った“オープニングソング”。続いて『君という名の翼』で会場のボルテージは一気に最高潮へ。ファンに「ただいまー!!」と叫ぶ小淵に、「ここ半分がファンで半分が小淵の親戚やろ?」と黒田が応え、会場内は笑いの渦に巻き込まれました。

宮崎のために作られた『太陽のメロディー』には、「8年前の口蹄疫のとき、いつも元気な宮崎が悲しそうだから何かできることはないか、と宮崎の先輩・今井美樹さん、布袋寅泰さんと作った曲。大切な宮崎の歌をコブクロ2人で披露するのは初めてです」とコメント。結成のきっかけとなった『桜』では2人に合わせたファンの歌声が会場内を包み込みました。アンコールは、11月7日発売のシングル曲『風をみつめて』、20周年記念ソング『晴々』の2曲を熱唱しました。

ライブ終了後「20年目も一緒にいてくれてありがとう」の言葉と小淵の手書きメッセージイラストが会場内のビジョンに映されると感極まって涙するファンの姿も。そこにいた誰もが心熱く2人の新たな門出を祝うバースデーパーティーのようなライブでした。

